



目標：対19年度比使用料金100万円削減



電気 目標達成★

電気使用料金（4～9月）

H19年度 29,410千円

H22年度 26,528千円

目標：対19年度比使用量10%削減



燃料 目標未達成

燃料使用量（4～9月）

H19年度 120,787ℓ

H22年度 124,576ℓ

目標：対19年度比排出量10%削減



ごみ 目標達成★

ごみ排出量（4～9月）

H19年度 11,815kg

H22年度 6,815kg

☆【電気】

皆さんの職場での節電等の努力が実を結んだ結果です。引き続き継続して節電に取り組をお願いします。

☆【燃料】

例年よりも平均気温が高かった夏場の猛暑の影響等が考えられます。燃費向上・安全運転のエコドライブや公用自転車の利用等を一層促進し、燃料についても目標が達成できるよう取組の深化をお願いします。

☆【ごみ】

ほぼ半分の排出量と非常に素晴らしい数値です。また古紙の回収量も増えているという結果も出ています。さらに率先行動としてごみの排出量を減らすために参考になる取り組みを次ページで紹介します。

“ごみを出さない暮らし”

職員の中で非常に参考になる生活を実践している方がいます(N職員)。その暮らしぶりの聴取及び排出量データの入手が出来たため皆さんへ紹介します。

OFFICE

†紙類は極力古紙に

メモ用紙や付箋など小さな紙も封筒に入れ古紙に

†ごみになるものは持ち込まない

コンビニ弁当やお菓子などは極力持ち込まない
(たまに、いただくお土産のお菓子の袋は家に持ち帰り
プラ容器の日に。そしてペットボトルも持ち帰り資源ごみの日に。)

†飲みものは大袋入りのインスタントコーヒー

袋のみがごみ(びんに詰め替え何度も使用)

†自前の弁当持参、持って来ないときは食堂等へ

昼食でごみが出やすい。弁当などを買って自席で食べない

†マイカップ、マイ箸の使用

†輪ゴムは捨てない、課の輪ゴム箱の中に

†ホッチキスはなるべく使わず、ガチャックやクリップで

†封筒は新品を使わない

†ファイル類は何度も使用

†極力プリントせず紙ベースで持たない

予算書、職員録、庁内電話帳などはショートカットで画面で確認

HOME

†ごみの排出量は種類ごとに計量

†古紙類は地元のわが町リサイクル庫へ

24時間いつでも出せるので便利

†細かな紙も雑古紙に

†生ごみは庭に穴を掘り入れる

†プラ容器は極力洗って、プラ容器の日に

出さないものは、焼肉タレの容器(洗っても臭いが取れない)、油の容器など

†発泡トレイ、牛乳パック、ペットボトルのふたはスーパーの回収ボックスへ

†レジ袋はもらわない

マイバッグ、マイバスケットを持参

†アルミ箔がコーティングされたパックの飲み物等はあまり買わない

†乾電池は充電式のを極力使用

†シャンプー、台所洗剤等は詰め替え用を使用

DATA

市全体(H21年度)

	可燃	不燃	資源・危険					プラ容器	古紙				合計
			ペット	びん	缶	スプレー缶	乾電池		新聞	雑誌	段ボール	雑古紙	
総量(t)	74,650.1	3,162.4	865.7	3,316.9	1,122.4	—	—	2,182.3	7,269.9	1,893.9	1,695.0	130.1	96,288.7
1人1日(g) A	591.7	25.1	6.9	26.3	8.9			17.3	57.6	15.0	13.4	1.0	763.2
a/A	0.11	0.12	3.50	0.33	0.33			1.30	2.49	4.76	1.30	35.96	0.52

N職員宅 期間:平成21年6月~平成22年5月(1年)

総量(kg)	68.3	3.4	26.3	9.5	3.2	0.3	1.5	24.7	157.0	78.2	19.1	40.6	432.1	
1人1日(g) a	62.4	3.1	24.0	8.7	2.9	0.3	1.4	22.6	143.4	71.4	17.4	37.1	394.6	
排出回数	31	2	17	8	7	1	1	22	12	8	12	12	84	
収集日	102	12	26					37						177

可燃ごみの一日当たりの排出量が平均の約10分の1...! 皆さんも出来ることから挑戦してみてください!